

大学入試

第5回

日本史最前線

講師：石川晶康（河合塾講師）

次のA・Bの文章を読み、それぞれの設問に答えなさい。

A 1199年に、鎌倉幕府を開いた源頼朝が死去すると、幕府の中で様々な勢力争いが起こるようになった。頼朝のあとを継いだのは、源頼家だったが、有力御家人たちは、頼家の親裁を制限し、**ア**人の合議制で政治を行うこととした。また、頼家の妻の父**①**が北条時政らによって討たれ、頼家は、**②**に幽閉され、翌年には謀殺されることとなった。こののち時政は、**イ**の別当に就任し、政治の実権を握った。さらに時政は、畠山重忠父子をも討ち、実朝を殺して**③**をたてようとしたが失敗し、伊豆に引退した。

あとを継いだ北条義時は、**ウ**年、政敵である**④**を滅ぼして**エ**の別当も兼帯するようになり、ここに執権政治が確立することになった。

問1 文中空欄①～④に当てはまるもっとも適切な語句を記入しなさい。

問2 空欄アに当てはまるもっとも適切な数字を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。

a 9 b 11 c 13 d 15

問3 空欄イに当てはまるもっとも適切な語句を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。

a 侍所 b 公文所 c 問注所 d 政所

問4 空欄ウに当てはまるもっとも適切な数字を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。

a 1208 b 1213 c 1218 d 1223

問5 空欄エに当てはまるもっとも適当な語句を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。
a 侍所 b 公文所 c 問注所 d 政所

B 江戸幕府は、当初、公家勢力が台頭することがないように、あるいは、他大名に利用されることがないように、きびしい政策をとった。徳川家康は、1611年、**⑤**天皇を擁立し、天皇の譲位・即位についても、武家の意志に従わせた。さらに禁中並公家諸法度を制定してその統制の基準とした。のちに**オ**が処罰される紫衣事件も、法度16条違反とされたからであった。なお、この後**⑤**天皇は、幕府の同意を得ず譲位したが、次の天皇が称徳天皇以来の**⑥**で、秀忠の孫でもあった明正天皇だったため、幕府はこれを追認したが、**カ**を交代させるなど、きびしく対応した。

しかし、徳川綱吉の文治主義のもとでは、朝廷政策は改められ、**キ**年には大嘗祭が再興されるなど、朝廷の権威の利用が行われた。**⑦**が起きたのも、こうした公武関係の強化、勅使の下向の重要視の中でのことであった。

さらに、新井白石は、それまで**ク**三家であった宮家を一つ増やすなどして、天皇家と結んで将軍の威信を高めようとした。

こうした変化にもかかわらず、天皇の外出である**⑧**は、慶安期を最後に、幕末まで原則として認められなかった。

問6 文中空欄⑤～⑧に当てはまるもっとも適当な語句を記入しなさい。

問7 空欄オに当てはまるもっとも適当な人名を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。
a 天海 b 一休 c 周信 d 沢庵

問8 空欄カに当てはまるもっとも適当な語句を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。
a 武家伝奏 b 関白 c 京都所司代 d 三公

問9 空欄キに当てはまるもっとも適当な数字を次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。
a 1687 b 1694 c 1698 d 1702

問10 下線部クの三家として誤っているものを次の選択肢から選び、その記号をマークしなさい。
a 伏見宮 b 有栖川宮 c 三笠宮 d 京極宮

(青山学院大学・文学部/08年)

第5回 解答

問1 ①比企能員 ②(伊豆)修禪寺 ③平賀朝雅 ④和田義盛

問2-c 問3-d 問4-b 問5-a

問6 ⑤後水尾 ⑥女帝 ⑦赤穂事件 ⑧行幸

問7-d 問8-a 問9-a 問10-c